



ICHIKAWA H.S.

NEWSLETTER

AGENCYの育成を
目指す緑学年通信

19 DEC, 2025
VOL. 24

1年間ありがとうございました

4月から学年がスタートし、あっという間に8か月が経ちました。たくさんの思い出がありましたね。ABルームは入学してすぐに八景島シーパラダイスへ。普通科はその裏で総合的な探究の時間を例年よりも早くスタートさせ、新カリキュラムのリサーチクエスチョンプロジェクトを始めました。そして体育祭、高校では初めての定期考查や各科のさまざまな行事、各ルーム特色のあった神無祭、10月の学年行事・・・と気付けばもう年末です。あっという間でしたね。

学校教育目標である「心豊かな人になろう」と共に学年目標として「Agencyの育成」を掲げ、1年間計画してきました。確認ですが「Agency」は「自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく力」です。積極的に行動することも一つの選択ですし、あえて立ち止まることもまた一つの選択です。それぞれが自分のやるべきこと、役割を全うし、自分ができることからよりよくしていく。そんな姿をたくさん見れることを学年団として期待し続けています。そのためには自分たちで何かを考え、行動できる機会が必要不可欠だと思うので、来年の計画もさまざま練っているところです。教員・生徒力を合わせて、みんなで楽しいことができたらいいですね。



1B 「英語コミュニケーション」クリスマス！？



さて、年末ということでクリスマスも近づいてきましたね。校内でもクリスマスを意識した？授業が展開されとても楽しそうな雰囲気でした。音楽ではハンドベルでエーデルワイスを演奏していました。Bルームの英語コミュニケーションでは、クリスマス土田村上サンタによるジングルベルのリスニングが行われていました。数学はというと、クリスマスを1mmも感じない三角関数や整数問題が展開されています。追試という素敵なクリスマスプレゼントもあるみたいですね。ちなみに私の次女はキリスト系の保育園に通っていますので、毎日ページェントキリスト（キリストの降誕劇）の練習をしています。宿屋さんの役をやるみたいです。とてもがんばっていて当日も泣いちゃいそうです。そんなクリスマスは、家族でゆっくり過ごすもよし。恋人と素敵なお出でを作れるもよし。いつも通り普通の一日を過ごすもよし。果たしてみんなの家にサンタさんは来るのでしょうか。

クリスマスは本来、「誰かを思い、分かち合う」ことを大切にする日でもあります。忙しい毎日の中だからこそ、周囲への感謝や相手の立場に思いを巡らせる時間を持ってほしいと思います。もちろん、クリスマスに限らず、この一年で育んできた人とのつながりを大切にしながら、新しい年へと歩みを進めていきましょう。みなさんと年明け元気に会えることを楽しみにしています。よいお年を！